# 4 個人の処遇等に関する不平、不満の処理方法

(1) 不平・不満の伝達の有無及び不平・不満の内容

過去1年間(平成20年7月1日から平成21年6月30日までの期間;以下同じ)に自分自身の処遇 等についての不平・不満を事業所に伝えたことが「ある」とする労働者の割合は21.2% [前回13.7%; 第 19 表注 5) を参照。]、伝えたことが「ない」とする労働者は 78.0% [前回 86.3%; 第 19 表注 5) を参照。]となっている。

不平・不満を事業所に伝えたことが「ある」とする労働者について、伝えた不平・不満の内容(複数 回答)をみると、「日常業務の運営に関すること」とする割合が53.9%[前回48.2%]で最も多く、次 いで「賃金、労働時間等労働条件に関すること」46.1% [前回 45.7%]、「人事(人員配置・出向、昇進・ 昇格等)に関すること」35.0% [前回41.5%] の順となっている。(第19表)

第 19 表 不平・不満を伝えたことの有無、不平・不満の内容別労働者割合(過去1年間)

												. (	単位:%)
		不平・不満の内容(複数回答)							5)	平成16年			
区分	# <del> </del>	5) 不平・不満を 伝えたこと 「あり」	関すること日常業務の	6) 人事(人員配置・出 関すること	<sub>問</sub> 教	条件に関すること賃金、労働時間等労働	関すること	関すること	7人間関係に関する さと (パワハラを	ラに関すること男女差別、セクハ	そ の 他	不平・不満を 伝えたこと	5 申し立て 「あり」
<del>1</del>	100.0	21.2 (100.0)	(53. 9)	(35. 0)	(14.7)	(46. 1)	(10.3)	(7.3)	(26. 9)	(1.4)	(7.6)	78. 0	13. 7
<性 別>													
男 女	100. 0 100. 0	20. 8 (100. 0) 21. 9 (100. 0)	(57. 4) (48. 8)	(36. 3) (33. 2)	(18. 0) (9. 8)	(48. 7) (42. 3)	(10. 4) (10. 1)	(6. 3) (8. 7)	(24. 0) (31. 1)	(1. 1) (1. 9)	(8. 0) (7. 0)	78. 4 77. 2	13. 7 13. 7
〈就業形態〉       一 般 労 働 者       パ ー ト タ イ ム 労 働 者       契 約 労 働 者	100. 0 100. 0 100. 0	21. 3 (100. 0) 22. 7 (100. 0) 16. 5 (100. 0)	(57. 0) (30. 0) (37. 5)	(36. 7) (19. 9) (33. 9)	(15. 4) (5. 1) (21. 7)	(43. 4) (66. 9) (60. 2)	(10. 5) (8. 9) (9. 4)	(7. 0) (11. 2) (2. 9)	(26. 9) (31. 2) (15. 0)	(1. 6) ( -) ( -)	(8. 6) (1. 4) (0. 6)	77. 8 76. 5 82. 9	13. 8 12. 7 10. 8
《役職》 課 長 ク ラ ス 以 上 系 長 ク ラ ス 役 職 な し	100. 0 100. 0 100. 0	16. 5 (100. 0) 28. 8 (100. 0) 20. 2 (100. 0)	(67. 1) (44. 0) (55. 5)	(54. 7) (32. 3) (32. 7)	(22. 8) (17. 7) (12. 0)	(36. 2) (45. 3) (48. 2)	(14. 9) (4. 4) (11. 8)	(9. 5) (7. 1) (6. 9)	(21. 3) (23. 8) (29. 1)	(0. 0) (0. 7) (1. 9)	(3. 2) (11. 2) (7. 0)	82. 5 69. 7 79. 3	14. 5 12. 7 13. 9
〈勤続年数〉 1 年 未 満 1 ~ 5 年 未 満 5 ~ 10 年 未 満 10 ~ 20 年 未 満 20 年 以 上	100. 0 100. 0 100. 0 100. 0 100. 0	6. 0 (100. 0) 21. 4 (100. 0) 27. 9 (100. 0) 23. 7 (100. 0) 13. 9 (100. 0)	(41. 3) (53. 6) (51. 8) (56. 2) (55. 2)	(23. 7) (33. 7) (26. 9) (42. 1) (41. 0)	(2. 4) (22. 2) (11. 5) (19. 1) (0. 7)	(78. 3) (41. 9) (61. 2) (40. 1) (28. 6)	( -) (15. 4) (7. 7) (7. 6) (14. 7)	(24. 2) (2. 8) (8. 2) (6. 3) (12. 6)	(41. 3) (32. 8) (24. 4) (24. 9) (25. 7)	( -) (1.5) (0.1) (3.1) (0.5)	(1. 5) (6. 6) (8. 2) (6. 6) (11. 0)	94. 0 78. 0 71. 6 75. 3 84. 6	11. 7 14. 7 15. 3 15. 4 9. 1
<労使コミュニケーションの良好度> 良 好 ど ち ら と も い え な い 悪	100. 0 100. 0 100. 0	16. 9 (100. 0) 20. 7 (100. 0) 34. 9 (100. 0)	(56. 1) (53. 0) (51. 4)	(33. 5) (36. 7) (35. 3)	(11. 8) (19. 8) (11. 9)	(48. 0) (41. 3) (50. 8)	(7. 1) (9. 8) (11. 2)	(8. 0) (6. 9) (7. 6)	(20. 9) (29. 5) (28. 2)	(0.8) (0.7) (3.1)	(9. 3) (5. 3) (8. 6)	82. 4 78. 2 65. 0	9. 2 14. 7 23. 8
〈労働組合への加入状況〉 労 働 組 合 が あ る (小計)	100.0	21.9 (100.0)	(50. 3)	(33. 5)	(12.9)	(51. 9)	(10.3)	(6.0)	(27.3)	(2.3)	(5, 6)	76. 6	
加入している 加入資格があるが加入していない 加入資格があるが加入していない	100. 0 100. 0 100. 0	22. 9 (100. 0) 16. 5 (100. 0) 18. 9 (100. 0)	(49. 9) (65. 5) (47. 6)	(32. 0) (64. 1) (33. 1)	(13. 1) (34. 0) (5. 4)	(54. 1) (42. 9) (41. 9)	(11. 5) (16. 0) (1. 5)	(6. 4) (11. 8) (1. 9)	(27. 7) (30. 7) (24. 4)	(2. 1) (11. 3) (0. 8)	(5. 8) (2. 2) (5. 4)	75. 8 80. 1 79. 6	10.9
労働組合がない	100.0	21.1 (100.0)	(56.8)	(35.9)	(15. 7)	(41.8)	(10.3)	(8.2)	(26. 2)	(0.8)	(9.1)	78. 5	
平成 1 6 年 計	100.0	13.7 (100.0)	(48. 2)	(41. 5)	(15. 1)	(45. 7)	(9. 5)	(9.9)	(22. 6)	(2.7)	(3. 2)	86. 3	

<sup>1) ( )</sup> 内の数値は、不平・不満を伝えたこと「あり」と回答した者を100とした労働者割合である。 2) 表頭計及び不平・不満を伝えたこと「あり」にはそれぞれの内訳の「不明」が含まれる。 3) 表側計には労使コミュニケーションの良好度「不明」及び労働組合への加入状況「不明」が含まれる。 注:1) (

<sup>3)</sup> 表側計には另便コミュニケーションの良好度「不明」及い另側組合への加入状況「不明」からまれる。
4) 就業形態の内訳については、第14表注5)を参照のこと。
 平成16年の設問では「不平、不満を申し立てた」と表記しているので、時系列比較の際には注意を要する。
6) 平成16年は「人事(人員配置・出向、昇進・昇格、定年制)に関すること」。
7) 第8表注4)参照。平成16年は「人間関係に関すること」。

# (2) 不平・不満の伝達方法

過去1年間に不平・不満を事業所に伝えたことが「ある」とする労働者(21.2%)について、どのような方法で伝えたか(複数回答)をみると「直接上司へ」79.6%[前回77.8%]が最も多く、次いで「労働組合を通して」11.6%[前回15.1%]となっている(第20表)。

第 20 表 不平・不満の伝達方法別労働者割合

					複数回答	(単位:%)
区分	不平・不満を 伝えたこと 「あり」 計	直接上司へ	5) 自己申告制 度によって	労働組合を 通して	6) 苦情処理委 員会等の機 関へ	その他
計	100.0	79. 6	4. 7	11.6	1. 5	8.6
〈就業形態〉						
一 般 労 働 者	100.0	79.3	4.8	12.5	1. 1	8.7
パートタイム労働者	100.0	87. 1	2.0	2.8	6. 4	3.4
契 約 労 働 者	100.0	67.8	8.1	10.9	0.6	20.4
〈役職〉						
課長クラス以上	100.0	88. 3	8. 3	1.6	0.8	10. 1
係 長 ク ラ ス	100. 0	75. 9	3. 9	17. 1	4. 9	5. 4
で 役 職 な し	100. 0	79. 5	4. 3	11. 1	0. 4	9. 6
〈勤続年数〉						
1 年 未 満	100. 0	96. 4	_	2. 1	_	1 5
1 ~ 5 年 未 満	100. 0	90. 4 82. 9	2.8	3. 1	1. 0	1.5 12.7
5 ~ 10 年 未 満	100.0	77. 1	2.6	11. 7	2. 0	7. 0
10 ~ 20 年 未 満	100. 0	75. 4	5. 4	19. 5	2. 2	9. 2
20 年 以 上	100. 0	87. 3	11. 4	8. 3		5. 1
	100.0	01.0	11. 1	0.0		0.1
<労使コミュニケーションの良好度>	100.0	01.5		10.0	0.0	
良 どちらともいえない	100.0	81.5	5. 4	13. 9	2. 0	5. 4
ど ち ら と も い え な い 悪	100. 0 100. 0	77.1	4.0	14. 3	0.4	8.9
恶 V	100.0	80.0	4. 7	4.8	2. 7	11. 9
〈労働組合への加入状況〉						
労働組合がある(小計)	100.0	69.5	6. 1	28. 1	1. 7	5.2
加入している	100.0	64. 1	4.6	34. 3	1.8	5. 1
加入資格があるが加入していない	100. 0	80. 9	26.8	-	-	17. 2
加入資格がない	100.0	96. 9	8. 7	1.0	1.5	1. 9
労働組合がない	100. 0	86. 5	3. 7	0. 0	1.5	11. 2
\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	100.0	00.0	5. 1	0.0	1. 0	11. 2
平 成 1 6 年 計	100. 0	77.8	10.2	15. 1	1. 5	11.7

注: 1) 表頭不平・不満を伝えたこと「あり」計には不平・不満の伝達方法「不明」が含まれる。

<sup>2)</sup> 表側計には労使コミュニケーションの良好度「不明」及び労働組合への加入状況「不明」が含まれる。

<sup>3)</sup> 就業形態の内訳については、第14表注5) を参照のこと。

<sup>4) 100</sup>としている不平・不満を伝えたこと「あり」計については、第19表注5) を参照のこと。

<sup>5) 「</sup>自己申告制度」とは、従業員各人の能力、希望勤務等の申告、自己の業績の評価等を行わせる制度をいう。

<sup>6) 「</sup>苦情処理委員会等の機関」とは、賃金、配置転換、日常の作業条件等について、従業員個人の苦情を申し立てられる機関をいう。ただし、もっぱら苦情処理のみを行う機関ではないものも含む。

# (3) 不平・不満伝達の結果

過去1年間に不平・不満を事業所に伝えたことが「ある」とする労働者(21.2%)について、おおむね どのような結果が得られたかをみると「納得のいく結果が得られた」21.8% [前回 18.6%]、「検討中のようである」27.2% [前回 20.2%]、「納得のいく結果は得られなかった」38.4% [前回 48.2%] となっている (第21表)。

第 21 表 不平・不満の伝達で得られた結果別労働者割合

(単位:%)

区分	不平・不満を 伝えたこと 「あり」 計	納得のいく 結果が得ら れた	検討中のよ うである	納得のいく 結果は得ら れなかった	その他	平成16年 納得のいく 結果が得ら れた
計	100.0	21.8	27. 2	38. 4	9. 7	18.6
〈就業形態〉						
一般 労 働 者	100.0	21. 4	28.5	36. 6	11. 1	17. 7
パートタイム労働者		32. 2	14.7	51. 3	0.6	28.8
契 約 労 働 者	100.0	7.3	25.4	48.9	0.2	34. 2
〈役職〉						
課長クラス以上	100.0	30.7	33. 5	28. 9	6. 0	16. 2
係 長 ク ラ ス		30.0	27.3	31. 9	10.2	15. 9
役 職 な し	100.0	17.0	26.0	42.5	10.2	19. 9
〈勤続年数〉						
1 年 未 満	100.0	36. 2	21.6	41.7	0.5	35. 5
1 ~ 5 年 未 満		28.2	28.5	31. 4	11.0	22. 1
5 ~ 10 年 未 満	100.0	22.2	26.0	38. 1	6. 3	21.2
10 ~ 20 年 未 満	100.0	19.7	26.6	43.9	8.9	13.8
20 年 以 上	100.0	13.6	29.7	37. 4	18.6	15.0
<労使コミュニケーションの良好度>						
良好	100.0	30.7	32.9	25. 9	6. 7	31.3
どちらともいえない	100.0	14.0	32. 1	40.7	11.8	14. 2
悪い	100.0	18.4	11.6	58. 4	7.3	12. 1
〈労働組合への加入状況〉						
労働組合がある(小計)	100.0	19.7	32. 2	38. 1	6. 1	•••
加入している	100.0	19. 6	32.6	36.8	6. 2	21.4
加入資格があるが加入していない	100. 0	12. 7	30.8	32. 8	23. 1	٦
加入資格がない	100.0	21. 8	29.8	46. 7	_	17.3
労働組合がない	100.0	23. 2	23. 2	38. 9	12. 5	J
平 成 1 6 年 計	100.0	18.6	20. 2	48. 2	13. 0	

注: 1) 表頭不平・不満を伝えたこと「あり」計には不平・不満の伝達で得られた結果「不明」が含まれる。

<sup>2)</sup> 表側計には労使コミュニケーションの良好度「不明」及び労働組合への加入状況「不明」が含まれる。

<sup>3)</sup> 就業形態の内訳については、第14表注5) を参照のこと。

<sup>4) 100</sup>としている不平・不満を伝えたこと「あり」計については、第19表注5) を参照のこと。

# (4) 外部の機関等への相談状況【新規調査項目】

過去1年間に不平・不満を事業所に伝えたことが「ある」とする労働者(21.2%)について、外部の機関等に相談したかをみると「相談した」3.6%、「相談しなかった」96.4%となっている(第22表)。

第 22 表 外部の機関等への相談の有無別労働者割合

(単位:%)

			(単位:%)	
区分	不平・不満を 伝えたこと 「あり」計	伝えたこと 相談した		
計	100.0	3. 6	96. 4	
〈就業形態〉 一 般 労 働	者 100.0	3. 4	96. 6	
パートタイム労働	者 100.0	5. 2	94.8	
契 約 労 働	者 100.0	3. 9	96. 1	
〈役職〉				
課長クラス以	上 100.0	1.0	99.0	
係 長 ク ラ	ス 100.0	4. 7	95.3	
役職な	100.0	3.6	96.4	
〈勤続年数〉				
1 年 未	満 100.0	_	100.0	
1 ~ 5 年 未	満 100.0	5. 9	94. 1	
5 ~ 10 年 未	満 100.0	1. 6	98. 4	
10 ~ 20 年 未	満 100.0	4.4	95.6	
20 年 以	上 100.0	3. 2	96.8	
<労使コミュニケーションの良好度	>			
良	好 100.0	1. 4	98. 6	
どちらともいえな	100.0	4. 5	95. 5	
悪	100.0	6.4	93.6	
〈労働組合への加入状況〉				
労働組合がある(小計	100.0	5. 0	95. 0	
加入してい	る 100.0	5. 9	94. 1	
加入資格があるが加入していな	100.0	5. 2	94.8	
加入資格がな	100.0	_	100.0	
労働組合がない	100.0	2.7	97.3	

注:表側計には労使コミュニケーションの良好度「不明」及び労働組合への加入状況「不明」が含まれる。

# (5) 不平・不満を伝達をしない理由

過去1年間に不平・不満を事業所に伝えたことが「ない」とする労働者(78.0%)について、その理由をみると、「特に不平・不満がないから」55.8% [前回 47.9%]、「伝えたところでどうにもならないから」31.0% [前回 31.9%] などとなっている (第 23 表)。

第 23 表 不平・不満を伝達しない理由別労働者割合

(単位:%)

	平成21年							平成16年				
区分	不平・不満 を伝えたこ と「なし」 計	特に不平、不満が	伝えたところで ならないから	ところがないから を申し立てる 不満	射部の機関等に	その他	特に不平、不満が	申し立てたところ を ならないから	ルートがないから申し立てる正式の不平、不満を	そ の 他		
計	100.0	55. 8	31.0	5. 9	0.0	5. 9	47. 9	31.9	10.6	9. 6		
〈就業形態〉         一 般 労 働 者         パートタイム労働者         契 約 労 働 者	100.0	57. 0 49. 2 47. 0	30. 0 39. 2 36. 0	5. 7 6. 5 7. 9	0.0	6. 2 2. 8 6. 3	47. 3 56. 9 44. 8	32. 7 21. 9 29. 6	10. 4 12. 2 13. 2	9. 6 9. 1 12. 4		
〈役職〉 課 長 ク ラ ス 以 上 係 長 ク ラ ス 役 職 な し		60. 0 64. 7 52. 8	25. 9 25. 2 33. 6	5. 9 3. 5 6. 4	- - 0. 0	7. 0 5. 8 5. 7	58. 1 49. 9 45. 3	24. 7 29. 0 34. 2	7. 8 11. 5 10. 9	9. 4 9. 7 9. 7		
(勤続年数)       1     年     未     満       1     ~     5     年     未     満       5     ~     10     年     未     満       10     ~     20     年     未     満       20     年     以     上	100. 0 100. 0 100. 0	71. 1 53. 3 53. 8 53. 1 59. 4	15. 2 32. 6 30. 3 35. 3 29. 5	5. 4 5. 9 8. 1 4. 4 5. 5	- - - 0. 0	7. 6 7. 5 7. 2 4. 4 4. 5	70. 7 48. 9 39. 9 43. 7 55. 8	4. 8 30. 1 40. 0 33. 9 28. 5	9. 8 9. 8 12. 8 14. 3 4. 3	14. 7 11. 2 7. 3 8. 1 11. 4		
<労使コミュニケーションの良好度> 良 好 どちらともいえない 悪 い	100.0	77. 7 38. 6 14. 6	13. 4 44. 1 67. 0	2. 1 8. 8 13. 1	0.0	4. 5 8. 3 5. 2	69. 1 36. 1 11. 2	18. 6 39. 5 54. 4	5. 0 12. 4 24. 1	7. 3 12. 1 10. 3		
〈労働組合への加入状況〉 労働組合がある(小計)	100.0	62. 7	28. 6	1.6	0.0	5. 2						
加 入 し て い る 加入資格があるが加入していない 加 入 資 格 が な い	100.0	61. 3 50. 2 73. 0	29. 7 32. 7 22. 4	1. 4 4. 9 1. 3	0. 0 - -	5. 1 12. 1 3. 3	51. 3	33. 5 30. 6	7. 0 13. 3	8. 2 10. 7		
労働組合がない 〈労働組合の必要度〉 必要である(小計)	100. 0	51. 6 52. 1	32. 7 33. 8	8. 8 7. 0	0.0	6. 2 5. 5	48. 5	30. 9	11. 5	9. 0		
是 非 必 要 で あ る どちらかといえば必要である	100.0	59. 6 46. 9	28. 6 37. 5	3. 4 9. 4	0.0	5. 9 5. 2	52. 9 45. 1	25. 8 34. 9	12. 2 11. 0	9. 0 9. 0		
どちらともいえない ( 5)	100.0	46. 5	38. 5	6. 2	_	8. 1	42.2	36.0	10. 5	11. 3		
が 要 で な い (小計) どちらかといえば必要ではない 必 要 で は な い		74. 1 75. 5 72. 1	17. 0 18. 9 14. 4	3. 0 1. 0 5. 8	- - -	4. 5 4. 4 4. 5	57. 0  57. 0	28. 1  28. 1	5. 4  5. 4	9. 4  9. 4		

注: 1) 表頭不平・不満を伝えたこと「なし」計には「不明」が含まれる。

<sup>2)</sup> 表側計には労使コミュニケーションの良好度「不明」、労働組合への加入状況「不明」及び労働組合の必要度「不明」が含まれる。

<sup>3)</sup> 平成16年の設問の選択肢にはない。

<sup>4)</sup> 就業形態の内訳については、第14表注5) を参照のこと。

<sup>5)</sup> 平成16年は設問の選択肢に「どちらかといえば必要ではない」がないので、時系列比較の際には注意を要する。